

国連防災会議に向け誘客強化



ハラル料理の試食会に招待された留学生ら＝仙台市青葉区のホテルメトロポリタン仙台

ハラル料理でおもてなし

ホテルメトロポリタン仙台(仙台市青葉区)は、イスラム教の戒律を守った食材や調理法で作った「ハラル料理」の提供を10日に始める。3月14日に仙台市で始まる国連防災世界会議をきっかけに、同市を訪れる外国人観光客が増えると予想されており、イスラム教徒向けのサービス向上で利用客の誘致拡大を目指す。

ホテルメトロポリタン仙台 認証取得

ホテル内のレストラン「セレニティ」と日本料理「鉄板焼きの「はや瀬」」で、0円と6000円の2コースを提供する。昨年9月から豚肉やアルコールを使わない0円、ディナー1万円。食材の手配、専用の調理器具や冷蔵庫の確保など準備を進め、同12月25日に「ローカルハラル認証」を取得した。1月28日には、イスラム圏の東北大留学生10人を招いて試食会を開いた。トル

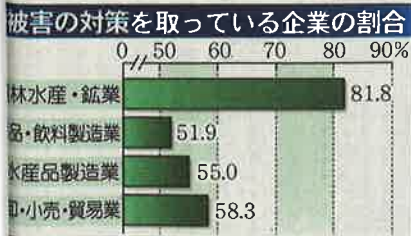
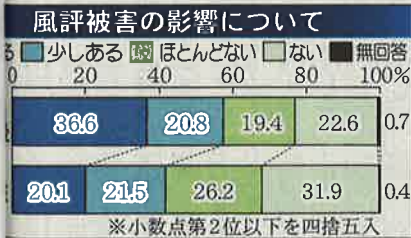
10日から イスラム教徒対象「味力」PR

出身の東北大大学院生チヤキル・サブリスさん(31)は「普段はハラルショップで食材を買い、自分で料理することが多いので、外食できる場所が増えるのはうれしい」と話した。セレニティの後藤博甲(50)は「グローバル化で外国人客が増えれば、いろんなニーズが出てくる。積極的に対応策を勉強してサービスに取り入れたい」と意気込んだ。ローカルハラル認証は、マレーシアのハラル認証基準をベースに、マレーシアハラルコーポレーション(東京)が、国内企業向けに規格化した認証制度。東北のホテルで取得したのはホテル安比グランド(八幡平市)に次いで2カ所目となる。

原発風評「影響ある」4割

海外に活路 宮城の279社調査

水産品製造業など高率

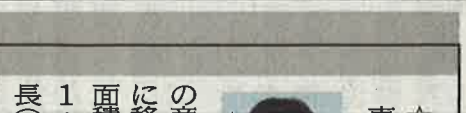


取引停止があった企業は全体の3分の1に上った。風評被害の対策を取っているのは農林水産・鉱業で8割を超えた。農林産品・飲料製造業や水産品製造業、食料品卸・小売・貿易業でも半数を超えている。具体的には、放射線測定検査を実施し

海の産業経済満載



青森線が



の長さ1面